

令和4年11月1日  
文教委員会資料課  
指 導 課

## 令和4年度品川区学力定着度調査および令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

○令和4年度品川区学力定着度調査の結果について

○令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

# 令和4年度 品川区学力定着度調査の結果について

令和4年11月1日  
文教委員会資料  
指導課

- 1 調査日** 令和4年4月14日(木)  
**2 調査対象** 小学校・義務教育学校(前期課程)  
 中学校・義務教育学校(後期課程)  
**3 調査対象人数** 第2～6学年 13,511人  
 第7～9学年 4,699人

- 4 調査内容**  
 (1) 教科に関する調査  
 第2、3学年 国語、算数  
 第4、5学年 国語、社会、算数、理科  
 第6学年 国語、社会、算数、理科、英語  
 第7～9学年 国語、社会、数学、理科、英語  
 (2) 生活習慣や学習環境に関する調査  
 ・総合質問紙調査〔自己認識、社会性、学級環境、生活・学習習慣に関する意識について〕

**5 各教科の平均正答率(%)** ※黄色の部分は、全国より高い正答率。ピンク色の部分は、全国より低い正答率。

学年	品川区	全国
<b>&lt;第2学年&gt;</b>		
国語	84.8	79.5
算数	83.0	78.0
<b>&lt;第3学年&gt;</b>		
国語	73.6	67.1
算数	80.7	73.9
<b>&lt;第4学年&gt;</b>		
国語	74.4	68.0
社会	73.3	68.7
算数	79.2	73.1
理科	66.1	62.5
<b>&lt;第5学年&gt;</b>		
国語	73.7	68.0
社会	72.9	69.5
算数	69.8	60.4
理科	66.8	62.5
<b>&lt;第6学年&gt;</b>		
国語	67.6	62.0
社会	72.4	69.5
算数	74.6	63.5
理科	70.6	68.2
英語	88.0	84.1
<b>&lt;第7学年&gt;</b>		
国語	61.1	57.3
社会	52.7	52.9
数学	72.9	69.2
理科	62.3	62.3
英語	85.4	79.7
<b>&lt;第8学年&gt;</b>		
国語	71.5	66.7
社会	54.7	56.4
数学	65.0	56.6
理科	52.0	54.0
英語	60.9	55.9
<b>&lt;第9学年&gt;</b>		
国語	70.1	67.5
社会	55.2	55.0
数学	61.9	52.6
理科	51.0	53.7
英語	61.6	54.1

**6 教科に関する調査の結果概要**

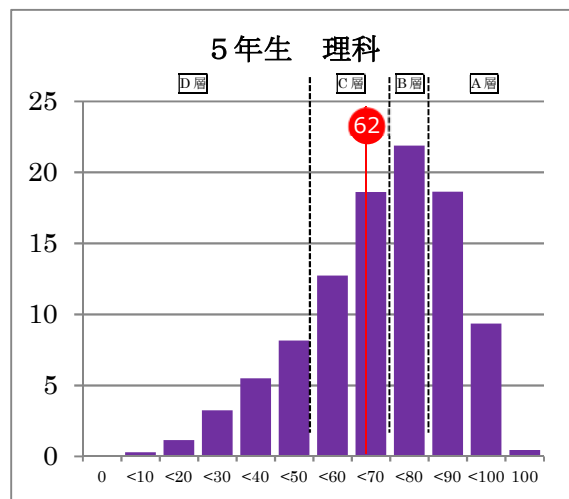
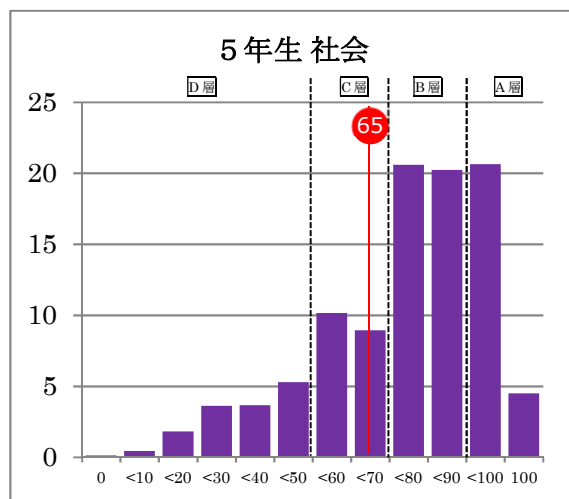
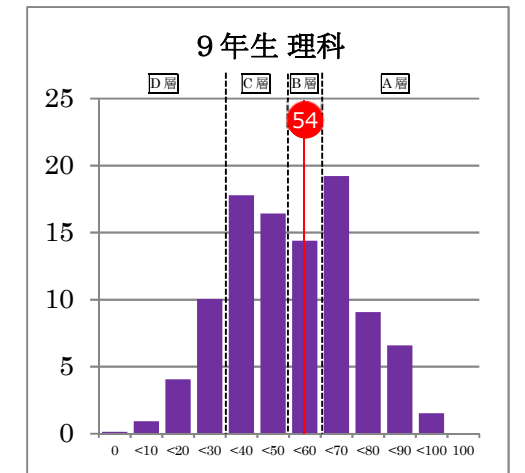
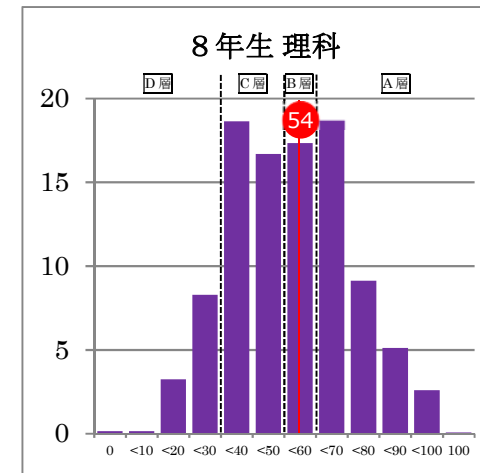
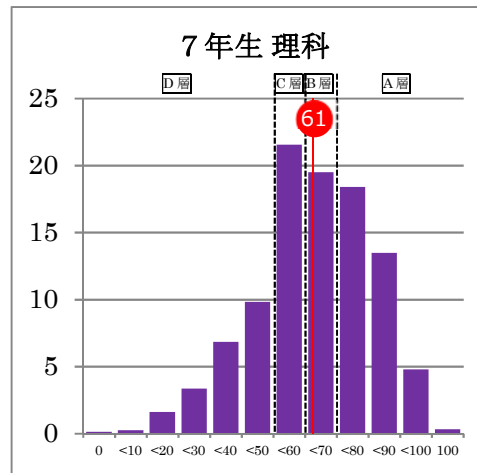
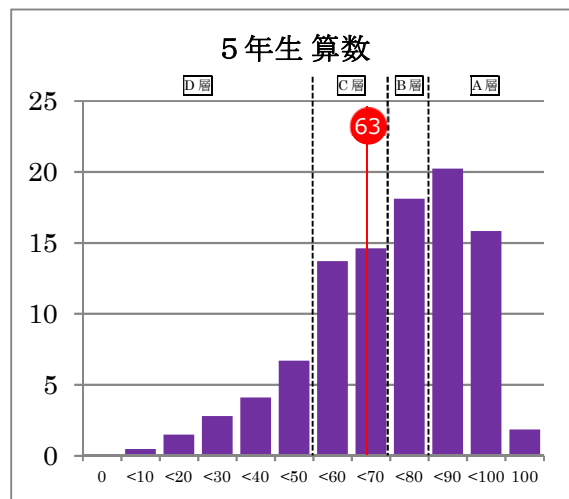
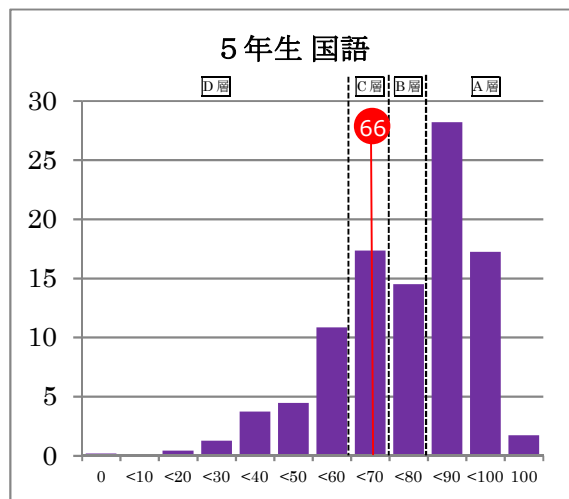
品川区正答率分布の四分位：上位層(A層)から下位層(D層)までの25%刻みで4層に分類した。赤字および赤線は、その教科の目標値(※)を示す。

※ 教科の目標値：学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、児童・生徒が正答できることを期待した正答率。

横軸は、表示の数値未満をしめしている。  
 例 「<30」 → 20%以上30%未満  
 ※ただし、0と100はそれぞれ0%、100%を表す。

【第5学年における各教科の正答率分布グラフ(横軸：正答率、縦軸：割合)】

【第7～9学年における理科の正答率分布グラフ(横軸：正答率、縦軸：割合)】



★A層は目標値に達している。B層から目標値に達しない生徒が出てきている。

**7 課題の見られる問題例**  
**【第8学年 水溶液の性質】**

＜実験1＞

①100gの水にとける尿素の質量を調べて、次のような表にまとめた。

表 100gの水にとける尿素の質量

水の温度(℃)	20	40	60	80
尿素の質量(g)	108	167	251	400

②75gの尿素をはかりとり、60℃の50gの水が入ったビーカーに入れた。ガラス棒でかき混ぜると、物質はすべてとけて、見えなくなった。

問題；実験1の②でつくった水溶液の質量パーセント濃度を求める式を書きなさい。

(2) **正答**  $75/(75+50) \times 100$   
 正答できなかった場合、立式の方法が分からず正答できないのか、質量パーセント濃度の意味を正確に理解していないのか、個々のつまずきの箇所に注意する必要がある。

正答率 **15.9%** 無解答 **36.2%**  
 (全国 30.3%、目標値 40.0%)

▶ 8年生理科は、教科全体の正答率が52.0%で、目標値を約2ポイント下回った。9年生でも目標値を下回り、基礎・基本的な知識・技能の定着や主体的に学習に取り組む態度が課題である。

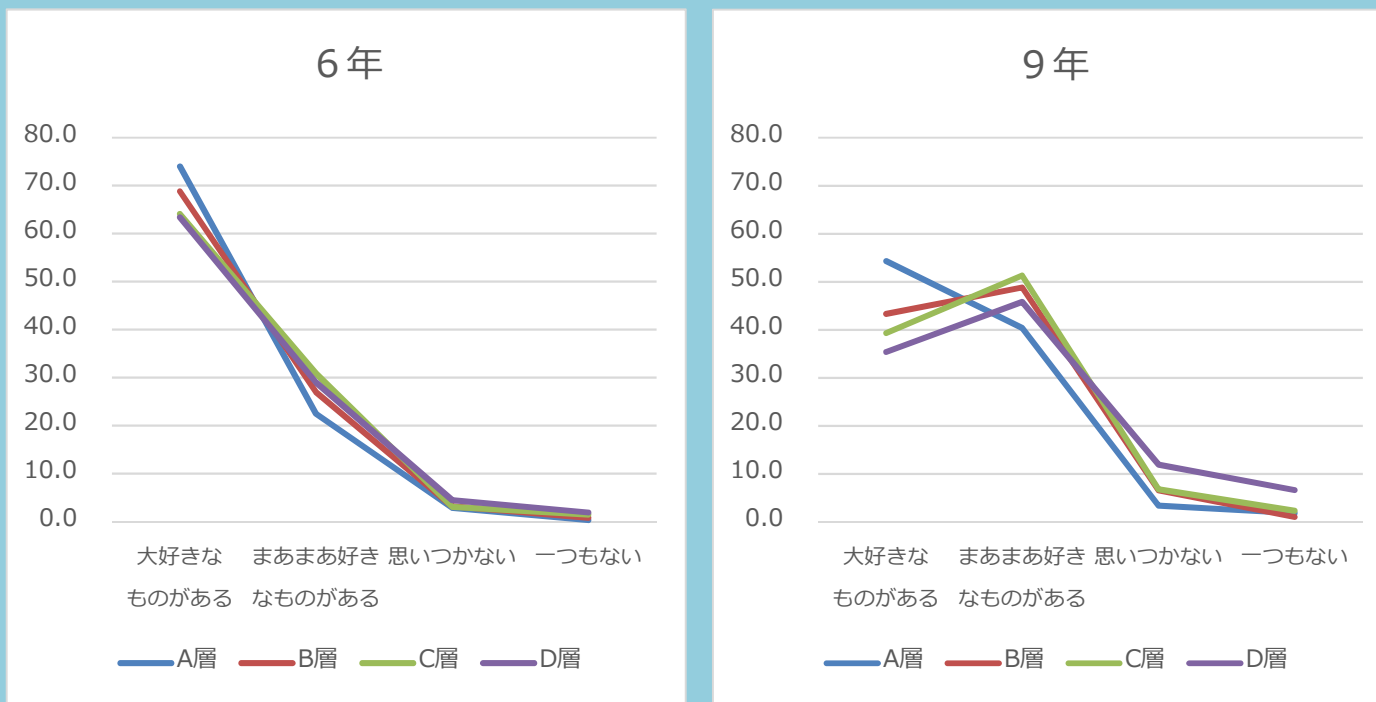
★どの教科においても、A・B層は目標値に達している。

# 令和4年度 品川区学力定着度調査 クロス集計について

＜クロス集計＞ 区学力定着度調査では、授業や教科等の質問と正答率の相関関係を調査するためのクロス集計を実施している。これらの分析により、指導方法工夫改善等に生かしていく。

## (1) 教科を統合したクロス集計

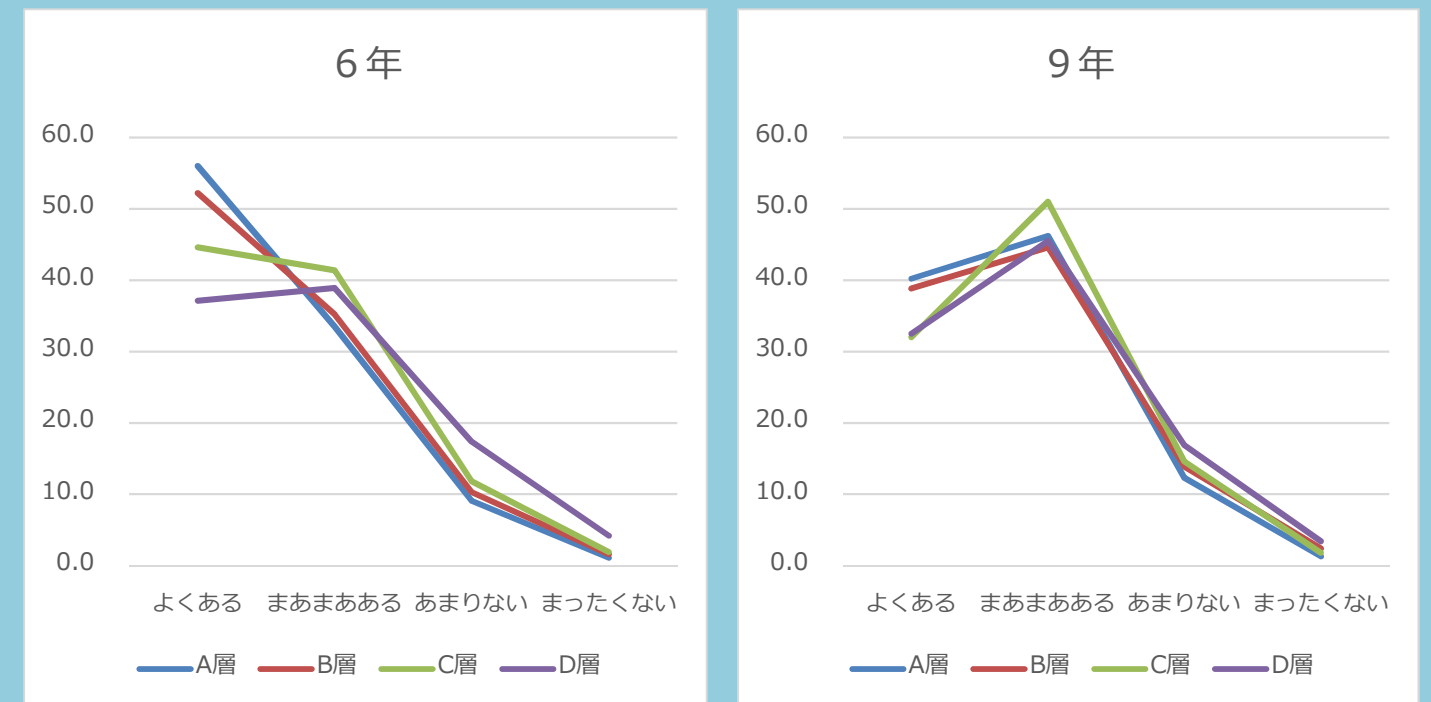
○ 好きな教科や授業がありますか。 ※ 縦軸は、A層からD層の割合を表す。



6学年では、各層9割の児童・生徒に「大好き」「まあまあ好き」な教科や授業がある。  
9学年のD層では、「大好き」「まあまあ好き」な教科や授業がある割合は8割になる。

○ 学校の授業では、となり同士やグループで話し合ったり、議論したりすることがありますか。

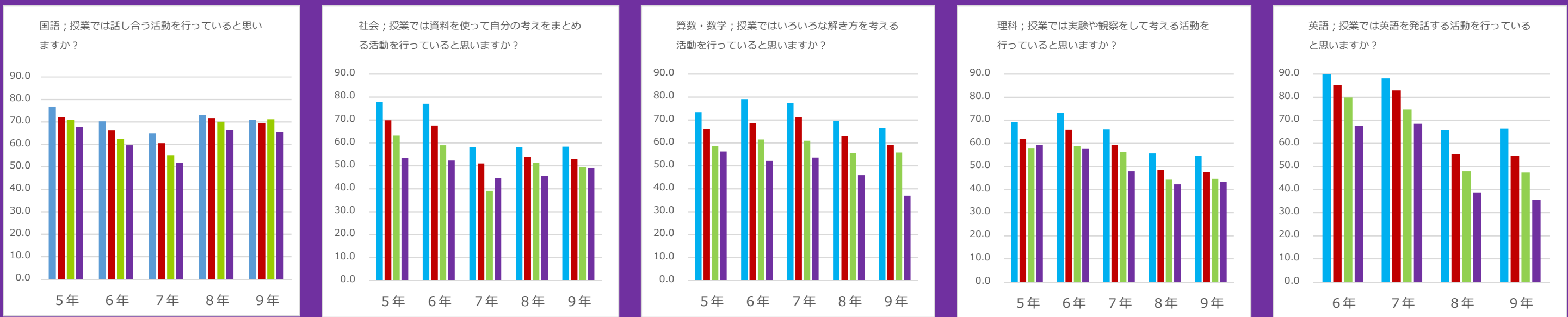
※ 縦軸は、A層からD層の割合を表す。



各層において「よくある」「まあまあある」の肯定的回答の割合が高い傾向である。  
「あまりない」「まったくない」の回答の割合はD層が一番高くなっている。

## (2) 各教科におけるクロス集計

■ とてもそう思う ■ まあまあそう思う ■ あまり思わない ■ そうは思わない ※ グラフの縦軸は、平均正答率を表す。



どの教科でも、「とてもそう思う」と答えた児童・生徒の正答率が高い傾向がある。

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

1 調査日 令和4年4月19日(火)

2 調査対象 小学校・義務教育学校(前期課程)第6学年  
中学校・義務教育学校(後期課程)第9学年

3 調査人数 第6学年 2,485人  
第9学年 1,527人

4 調査内容

(1) 教科に関する調査

国語、算数・数学、理科

(2) 生活習慣や学習環境に関する調査

- ・児童・生徒質問紙調査〔学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等〕
- ・学校質問紙調査〔指導方法に関する取組等や人的・物的な教育条件の整備等〕

5 各教科の平均正答率(%)

6年	品川区	東京都	全国	9年	品川区	東京都	全国
国語	72	69	65.6	国語	70	70	69.0
算数	70	67	63.2	数学	58	54	51.4
理科	69	65	63.3	理科	52	51	49.3

6 教科に関する調査の結果概要

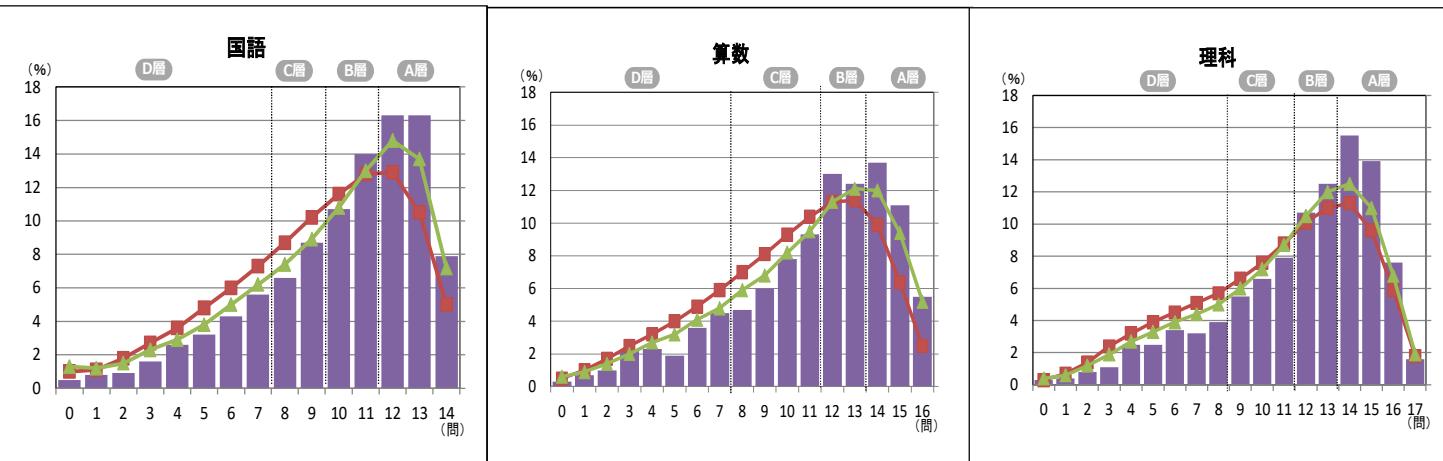
上段 【正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)】

下段 【東京都と比較した品川区における各層の割合】東京都の正答数分布を上位層(A層)から下位層(D層)までを25%刻みで4層に分類し、品川区および全国における各層の割合を示した。



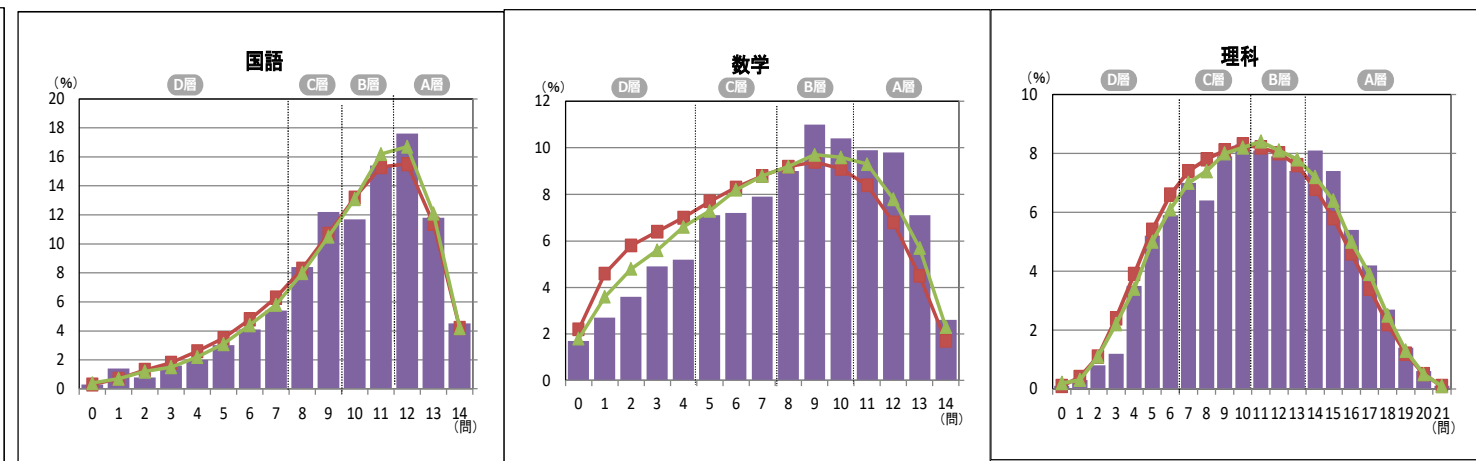
・第6学年、第9学年ともに、A層の割合が東京都や全国に比べて高い。  
・第6学年、第9学年ともに、D層の割合は東京都や全国に比べて低い。

小学校・義務教育学校(前期課程) 第6学年



	正答数	品川区	東京都	全国
A層	12~14	40.5%	35.7%	28.4%
B層	10~11	24.7%	23.8%	24.4%
C層	8~9	15.3%	16.3%	18.9%
D層	0~7	19.5%	24.2%	28.3%

中学校・義務教育学校(後期課程) 第9学年



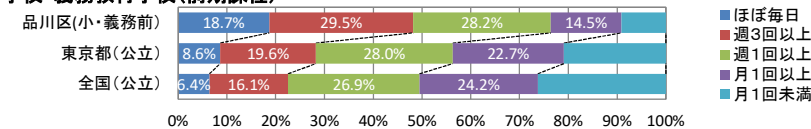
	正答数	品川区	東京都	全国
A層	14~21	29.9%	26.9%	24.6%
B層	11~13	23.4%	24.3%	23.8%
C層	7~10	29.6%	30.6%	31.6%
D層	0~6	17.0%	18.3%	19.9%

7 成果がみられる質問

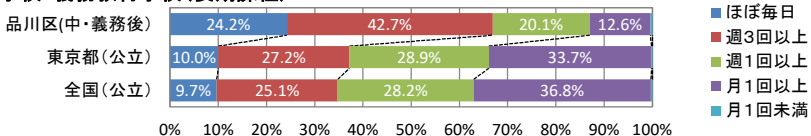
小学校・中学校・義務教育学校のどの校種もICTを活用している。

<児童・生徒質問紙>学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか。

小学校・義務教育学校(前期課程)

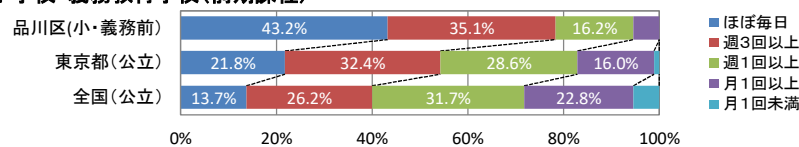


中学校・義務教育学校(後期課程)

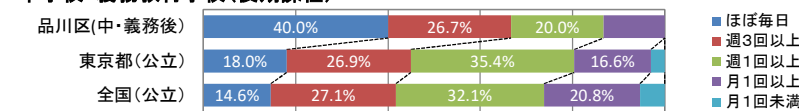


<学校質問紙>調査対象学年の児童・生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか。

小学校・義務教育学校(前期課程)



中学校・義務教育学校(後期課程)



8 児童・生徒質問紙と教科のクロス集計例

【児童・生徒質問紙】昨年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

	小学校・義務教育学校(前期課程)			中学校・義務教育学校(後期課程)		
	国語	算数	理科	国語	算数	理科
ほぼ毎日	73.7%	71.4%	70.4%	72.7%	61.5%	53.9%
週3回以上	73.2%	70.2%	69.9%	70.9%	58.4%	52.7%
週1回以上	68.4%	66.2%	65.2%	66.8%	52.3%	47.6%
月1回以上	64.7%	63.2%	62.9%	58.0%	44.1%	44.4%
月1回未満	49.8%	49.4%	47.5%	57.4%	38.5%	37.9%

授業の中で、ICT機器を活用している児童・生徒ほど、平均正答率が高い。